

宮城県民大会

「安倍政権に、私も言いたい！」

怒る二千人が集結

集団的自衛権反対、消費税増税反対など安倍政権に反対する宮城県民大集会が仙台で開催され約三千人が集いました。

第1部は、音楽とパフォーマンスで白石の小倉太鼓、宮城のうたごえ、結成22年目と言う高校生で構成する制服向上委員会が歌と振付を披露しました。

向上委員会の脱原発の替え歌が面白く、トークを混ぜてこの集會にふさわしいゲストでした。

第2部では、実行委員長の後藤東陽さんからのあいさつから始まりました。ゲストの澤地久枝さんは突然に体調不調になったため出席はできませんでした。



リレートークは、12人で行われました。阿部政権に反対して教育、消費税、秘密保法などそれぞれの立場で反対表明を行いました。菅原文太さんからは、戦争をする国になってしまふので今皆が徳儀で踏ん張ることが大事と言うメッセージが届きました。

集会后には、西公園

から青葉通りを仙台駅方向に進み、1番町を通って定禅寺通りを西の方向に向って再び西公園に戻るといふ、ひさしぶりに長いデモ行進でした。

せんだい男女共同参画財団 啓

女性の多様な活動を奪わないで

せんだい男女共同参画財団は、「仙台市における女性の自立及び社会参画を促進する事業並びに男女平等を阻害する様々な問題の解決をめざした市民の主体的な活動の援助育成を行うとともに、男女平等の社会的風土づくりを進め、もって『男女平等のまち・仙台』の早期実現に寄与する

6・29宮城県母親大会

笑いは健康の源

「ハッハホホホ」と手を叩き、その後他の人と顔を見合わせて「ハハハ・・・」と笑いあう。鳥の糞が自分の頭に落ちたと想定し、それを他人にくっつけて笑う。童心に帰り押しくらまんじゅうやだるまさんがころんだをして笑いあう。

任務がなかったので「笑いのヨガ・指ヨガ」の分科会に参加した。ヨガと聞いて選んだのだが「笑い」がついていた。失敗したと思ったが、みなさん真面目に取り組んでいるので私もそれに従った。

今、笑いが健康にとってもいいと見直されているとのこと。心の底から笑うだけでなく、作り笑いでも脳が活性化するらしい。

午後の浜矩子さんの記念講演では、風刺のきいた歯切れのいい話に大いに笑った。

いつも笑って過ごしたいものだが、今の世の中、頭に来ることが多すぎる。その一つが浜さんの講演にもでてきたアベノミクスなどと言っている輩である。人間を幸福にするためにあるのが経済政策であるのに、安倍の政策は人間不在、成長戦略のスピーチに「人間」という言葉はでてこない、彼らの姿勢がわかると話された。

国民の願いとは正反対の政策を打ち出す彼らの姿に苦笑するのではなく、心の底から笑いあえる、そんな世の中に早くしたいものである。

ことを目的として」設立された。これまで多くの女性団体が利用し、私たちも県労連女性部として、年金の学習会などで利用してきた。ところが突如として提示された制度変更により、私たちは戸惑っている。DVや防災など3つのテーマに絞ってのみ許可



可するらしい。幅広い女性団体の活動を縛らないでほしいものである。

2014年4月25日に閣議決定された学校教育法・国立大学法人法の一部を改正する法律」案には、重大な問題点と危険性があると考え、「学校教育法・国立大学法人法の一部改正案に反対します」の声明を発表しました。

